

河川法中改正法律案特別委員會議事速記録第二號

昭和二年二月二十五日(金曜日)午前十一時二十七分開會

○委員長(子爵白川資長君) ソレデヤ是カラ開會イタシマス

○男爵伊江朝助君 私ハチヨット質問ガアリマス、此法案ニ對シマシテハ少シモ知識ハアリマセヌケレドモ、常識的ニ一ツオ聞キシタイ、第六條ノ「主務大臣カ自ラ河川ニ關スル工事ヲ施行シタルモノニ付必要ト認ムル」、此點ニ對シテハ何カ別ニ勅令デモオ出シニナルオ積デアリマスカ

○政府委員(次田大三郎君) 但書ノ方デスカ

○男爵伊江朝助君 イヤ、今度入レラレタ改正サル、所ノ……

○政府委員(次田大三郎君) ソレハ如何ナルモノヲ、主務大臣ガ代テ管理若クハ維持修繕ヲスルカト云フコトハ、其都度極メマシテ、内務省ノ告示デ知ラスコトニナツテ居リマス、是ハ從來モサウ致シテ居リマスシ、今度改正シテヤリマスル分モサウシタイト思フテ居リマス

○男爵伊江朝助君 是ハ内務大臣ノ權限内ニアルノデ……職權内ニアルノデアッテ、現内閣ニ於テハサウ云フコトハナイト思フガ、從來デハ色々港灣トカ鐵道トカヲナニシテ、政黨ヲ擴張スルト云フヤウナコトモ隨分アッタデアリマセウシ、之ヲ何カ適當ナ規定ガナイト云フト、隨分サウ云フ濫用サル、虞レガナイトモ限ラナイト思ヒマスガ、如何ナモノデスカ

○政府委員(鈴木富士彌君) 如何ニモ御尤ナ御質問デアリマシテ、此點ニ付キマシテ

ハ今ノ内閣諸公、在野ノ時分カラ、非常ニ頭ヲ悩マシテ居リマシテ、國家ノ爲ニ非常ニ憂フベキ事態ト思ヒマシテ、非常ニ切論ヲ致シテ居リマシタ、併ナガラ遺憾ナガラ野ニ在リマシタカラ、如何トモスルコトガ出來マセヌデシタ、ソコデ内閣ヲ組織スルニ至リマシテ、衆議院議員選舉法ヲ改正イタシマシテ、所謂普選法ナルモノヲ作りマスル時分ニ、罰則ニ其事ヲ嚴重ニ規定シヤウデヤナйкаト云フコトデ、原案ニハ可ナリナ嚴重ノ規定ガアリマシタ、地方問題ヲ以テ投票ヲ得ルト云フコトハ一種ノ犯罪デアルト云フコトカラ、規定ヲ設ケタノデアリマス、御承知ノ通り、其當時ハ三派協調内閣デアリマシテ、憲政會ノ言フ所必シモ他ノ政黨ノ容ルル所トナリマセヌ、色々ナ議論ノ末、結局唯今ノ衆議院議員選舉法第十二章罰則ノ中ノ百十二條ノ二號ニモ「當選ヲ得若ハ得シメ又ハ得シメ又ハ得シメサル目的ヲ以テ選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ其ノ者又ハ其ノ者ノ關係アル社寺、學校、會社、組合、市町村等ニ對スル用水、小作、債權、寄附其ノ他特殊ノ直接利害關係ヲ利用シテ誘導ヲ爲シタルトギ」此特殊ノ直接利害關係ノ中デ取締ヲスルコトガ出來ヤウト云フコトニ致シマシテ、此案ガ通過イタシマシタ譯デ、次ノ總選舉カラ施行サレルコトニナツタノデアリマス、尙ホ其趣旨ハ此百十五條ノ第三號ニモ「選舉人、議員候補者、議員候補者タラムトスル者、選舉運動者若ハ當選人又ハ其ノ關係アル社寺」云云、其ノ他特殊ノ利害關係ヲ利用シテ選舉人、議員候補者、議員候補者タラムトスル者、選舉運動者又ハ當選人ヲ威逼シタルトキ」ト云フ方ニモ規定ヲ致シテゴザイマシテ、大體ニ於テ其方ノ取締ハ今度ノ、次ノ選舉カラ付ヤウカト思フノデアリマス、併ナガラ唯今ノ御尋ハ選舉バカリデナク、黨勢擴張ト云フコトデアリマシタガ、黨勢擴張ト云フコトニナリマスルコト云フト、チヨット及ビ兼ネルコトニナルノデアリマス、ガ是ハ早晚御説ノ如キ立法ヲ見ナケレバナラヌ性質ノモノデハナйкаト考ヘテ居ル次第デアリマス

○男爵伊江朝助君 私ハ斯ウ云フ法文ニ對シテハ全ク素人デアリマスガ、唯私ノ常識論ヲ以テ言ハシメレバ、此第六條ノ「主務大臣カ自ラ河川ニ關スル」云々ト云フ上ニ「法律命令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣」ナントカ云フヤウナ文句デモアッタナラバ、幾ラカ之ヲ緩和シ得ベキモノデヤナйкаトモ思ハレマスガ、如何ノモノデアリマセウカ

○政府委員(鈴木富士彌君) 唯今伊江男爵ノ御尋デアリマスルガ、此第六條ノ場合ハ先程土木局長カラ説明ノアリマシタ如ク、必要ト認ムルトキハ其都度此川ニ施行スルノデアルト云フコトヲ告示スルノデアリマスルガ、其告示スルコト、即チドノ川ニ之ヲ施行スルト云フコトハ豫メ一定ノ規矩ヲ定メテ主務大臣ガ濫ニ爲スコトヲ許サナイヤウニシテ置ク方ガ宜クハナйкаト云フ御意見デアラウト存ジマスガ、間違テ居レバ取消シマス

○男爵伊江朝助君 其通りデアリマス

○政府委員(鈴木富士彌君) ドウモソコマデノ規矩標準ヲ定メルト云フコトハ非常ニ

困難デアラウト思フノデアリマスルガ、併ナガラ大體ニ於キマシテ社會通念ト申シテハ語弊ガアルカ知レマセヌガ、サウ濫ニハヤル譯デハゴザイマセヌデ、又ヤッテモ是ハ許サナイノデアリマシテ、非常ニ大キナ川デアリ、其縣ニ於テ維持修繕ヲ爲スコトガ非常ニ困難デアル川デアルト云フコトハ十指ノ指ス所十目ノ見ル所、凡ソ是ハ定マルモノデアリマスカラ、サウ亂暴ナコトハドノ大臣ガ出マシテモサウ出來ルモノデハナカラウト云フ、是ハマア常識論デ甚ダ相濟ミマセヌケレドモ、サウ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、此點ハ左程御心配ナサル程ノコトモナイデハアルマイカト思フノデアリマス、併ナガラ適當ノ規定ガ出來ルト云フコトデアレバ、其點ハ至極御尤モノコトデアルト思ヒマス、今ハサウ考ヘテ居リマス

○橋本萬右衛門君 先達モ御質問申上ゲテ其引續ニナルヤウナ次第デスケレドモ、此第二十條ノ第三號ノ「河川ニ關スル工事ヲ施行シ又ハ許可ヲ與ヘタルモノノ外ニ工事、使用若ハ占用ヲ許可スル爲ニ必要ナルトキ」ト云フコトハ、此間ノ御説明デハ公益ニ關スル場合ダト云フヤウナコトノ御説明デアッテ、其公益ト云フモノハ如何ナルモノヲ公益ト仰シヤルノデスカト云フコトヲ伺ツタ所ガ、其公益ハ誠ニ範圍ノ廣イモノデ、今ソレヲ是ミト云フコトハチヨットムツカシイト云フコトノ御話デスカ、サウスルト同ジク第六ニ「公益ノ爲ニ必要アルトキ」ト云フコトガ茲ニ在ルノダカラ、第三號ノ許可ヲ與ヘタルモノノ外ニ工事云々ト云フノハ、是ハ唯從來ヤリ來ツタ工事ヲ施シテ

發電事業ナリ何ナリヲ致シテ居ルモノヲ脅威ヲ與ヘ不安ヲ與ヘタト云フ條項ニ之ヲ適用スベキ外ニナイヤウナ考テ私ハ居ルモノデスケレドモ、是モ唯今伊江男爵カラノ御質問ノヤウナ具合ニ、何カ黨勢擴張トカ何トカソナモノノ爲ニ、從來アタモノヲ殊更ニ上流ナリ下流ナリニ他ノ黨派ノ者ニ許可ヲ與ヘテ、ソレヲ苦シメルト云フヤウナ場合デモ生ズルヤウナコトガアリハシナイカト云フヤウナ考ヘテ有テ居ルノデスケレドモ、是ハ第六號三「公益ノ爲必要」云々トアルノダカラ、第三ノ「許可ヲ與ヘタルモノノ外ニ」云々ハ、是ハ如何ナル場合ヲ指スモノデアリマセウカ、又或ハ從來三十一年モ此規則ガ出來テカラヤリ來テ、此第三號ヲ適用シテ、從來許可ヲ與ヘタモノヲ工事ヲ撤廢スルトカ又或ハ改修トカヲ命ジタ例ハ全國ノドカニアルモノデセウカ、チヨット伺ヒタイ

○政府委員(次田大三郎君) 第二十條ノ第六號ニ「公益ノ爲必要アルトキ」トアル、公益ノ場合ニハ第六號ニ規定シテアルカラ第三號ノ場合ハ公益ノ爲必要アル以外ノ場合ヲ指スノデナイカト云フ御質問ト拜承イタシマシタ、實ハ此河川法ハ古イ法律デアリマシテ、若シ之ヲ今ノ書方デアリマシレバ、第六號ヲ「前各號ノ外公益ノ爲必要アルトキ」ト、サウ云フ風ニ今ナラバ書クダラウト思フノデアリマス、結局一號カラ五號マデ色々ナ場合ヲ列舉イタシマシタ、尙其他ニ詰リ一號カラ五號マデノ列舉シタコトノ中デ又漏レテ居ルコトガアルカモ知レナイ、ソレガ公益ノ爲必要アッテモ、尙ソレヲヤルコトガ出來ナイト云フノデハ困リマスカラ、文句ニハ書イテアリマセヌガ、是ハ各號ニ掲ゲテアル場合ノ外、公益ノ爲必要アルトキト云フコトニ解釋ヲ致シテ居

リマスノデ、御手許ニ配付イタシマシタ河川法ノ理由書ニモ、公益ノ場合ヲ此第二十條ハ規定シタモノデアアル、公益以外ノ理由ニ依ッテ斯ノ如キコトヲ認メテ趣旨デナイト云フコトヲ書イテアリマスノデ、唯書キ方ガ舊式ナ書キ方デアリマスルカラ疑ヒハ生ジマスルガ、是ハサウ云フ風ニ解シテ、御心配ノ如キ場合ハ起ラナイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ第二十條ノ十三號ニ基イテ、此本文ニ書イテアルヤウナ事柄ヲ命ジタコトガアルカドウカト云フ御質問デゴザイマシタガ、私ノ承知シテ居リマス限りハ是ハ無イト思フテ居リマスルガ、是ハ尙ホ篤ト調ベマシテ若シ間違テ居リマシタナラバ後デ申上ゲルコトニ致シマス

○橋本萬石衛門君 唯今ノ御説明デ此第三號ハ公益ノ爲メト云フヤウナ譯デナシニ、公益ノ爲メト云フノハ、總テノ各號ヲ總括シテノ場合ヲ指スモノダト云フヤウナ御話デスガ、サウ致シマス、此第三號ノ許可ヲ：既ニ許可ヲ與ヘタモノノ占有ヲ取消ストカ何トカ云フ場合ハ、如何ナル場合ヲ指スモノデセウカ、ソナ事ノ生ジヤウガナイト思フヤウナマア考ナシデスケレドモ、既ニ許可ヲ與ヘテ工事ヲ施行シテ、大金ヲ掛ケタモノヲ取消ストカ、或ハソレヲ毀スト云フヤウナコトハ生ジヤウガナイト思フノデスケレドモ、ソレハ唯事業家ニ脅威ヲ與ヘルマデノコトデ、ソナ場合ガ生ズルコトガアルモノデセウカ假定シテ見テ：、チヨット伺ヒマス

○政府委員(次田大三郎君) 私ノ申上ゲヤウガ或ハ十分徹底イタシマセスデ分ラナイ爲ニ其御質問ヲ伺フノカト思ヒマスガ、詰リ一號二號三號四號五號ハ總テ公益ノ爲メ必要デナケレバ是ハ働カナイ積リデアリマス、デ一號カラ五號マデニ列舉シテ居リマ

ス事柄以外ニ、尙ホ公益ノ爲メ必要ナル場合ガ起レバ、其場合ニハ此條項ニ依ッテ特色ナコトヲ命ズルコトガ出來ル趣旨ト考ヘテ居ルノデ、第三號ハ既ニ許可ヲ與ヘテアルモノノ外ニ、工事、使用若クハ占用ヲ許可スル爲ニ必要ナル場合、前ニ申シタヤウナコトヲヤリマスル場合ハ、ソレハ幾ラモ出テ來ルト思フテ居リマス、此場合ニビタト當嵌リマセヌガ、現ニ先程鬼怒川ノ改修工事ヲシマスノニ、上流ニ大キナ堰堤ヲ築クコトニナリマシタガ、其上下流ニ小サナ水力電氣ヲ許可シテアリマシタノデスガ、ソレハ幸ヒニ工事ニハ著手シテハ居リマセヌ、其水力電氣ノ權利ヲ：水ノ使用權ヲ取消シタコトガアルノデ、若シ不幸ニシテ其工事ニ幾ラカ著手シテ居リマシタラバ、自然此條項ガ働イテ其工作物ノ除却ヲ命ズルト云フヤウナコトガアッタラウト思フノデアリマス、是ハ公益ノ爲メ必要ナル措置デアリマシテ致方ノナイコトダラウト考ヘテ居リマス

○橋本萬石衛門君 此本法ノ第六條三「河川ハ地方行政廳ニ於テ其ノ管内ニ係ル部分ヲ管理スヘシ」ト云フヤウナコトガアル、サウスルト、此河川ノ管理ヲ致スノデスカラ：致ス次第二ナレバ、矢張り其河川ノ費用ノ分擔ヲ無論地方廳ガ致スト云フ譯ニナルノデスナ、デ今ノ大工事ノヤウナ大キイナシデ無ク、普通ノ河川ノ費用ヲ、サウナレバ費用ノ分擔ヲ地方ニナサセテ、サウシテ其河川ノ使用ノ費用ヲ發電所ヲ起ストカ何トカ云フ場合ニ於テ、其地方ノ利益ヲ：地方ノ産業ノ發展ヲ圖ルトカ、或ハ地方ノ何カ利益ヲ圖ルトカ云フヤウナコトノ爲ニ出願者ガアッテ、假リニ其地方ニ餘リ關係ノ無イ事業ノ出願者ト、或ハ地方ニ最も密接ナル關係ノアル出願者ト競願ニデモナッタ

ヤウナ場合ニハ、矢張りソレハ地方ノ利益ヲ先ヅ第一著ニ御考慮ニナッテ、ソレカラ其關係ノ無イヤウナ地方ノ方ノ出願者ヲ第二ニ御考慮ニナルヤウナコトニナッテ居ルモノデセウカ、ソレハ何等御考慮ノ中ニ入ッテナイモノデセウカ

○政府委員(次田大三郎君) 河川ニ關スル費用ハ、原則トシテ其府縣ノ負擔デアリマスルコトハ御話ノ通りデアリマス、河川ニ關スル費用ハ、其關係ノ府縣ガ持ッテ居ル、ソレナラバ河川ヲ今茲ニ利用シヤウト云フ者ガアッテ、ソレガ一方ハ其地方ノ人、若クハ其地方ニ密接ノ關係ノアル事業ヲ營ム方ノ人カラアリ、一方ハ縁ノ無イ人カラアル、サウスルト其地方ノ人ガ詰リ優先的ニソナラノ方ニ許サルベキモノデハナイカト云フ趣旨ノ御質問ト了解イタシマシタガ、此河川ノ水利使用、殊ニ之ヲ發電用ノ水利使用ヲ出願スル者ガ澤山アリマシテ、所謂競願ニナリマシタ際ニ、其何レニ許可スルカト云フコトニ付キマシテハ、唯一箇條ニ簡條ノ條件ガ決定ハ致シテ居リマセヌノデアリマス、諸般ノ事情ヲ考ヘマシテ、誰ガ一番能ク其水ヲ使用スルカ、其水ヲ最も經濟的ニ、詰リ經濟上最も效果ノアルヤウニ利用スル計畫トシテハ、ドチラガ勝ッテ居ルカドウカ、其事業ヲ計畫シテ居ル者ノ財力ハ果シテ其事業ヲ進行スルニ十分デアルカドウカ、又ソレニ依ッテ生ズル電氣ハ如何ナル者ガ之ヲ利用スルノデアルカ、或ハ自家用デアルカ、或ハ一般ノ電燈電力ニ供給スルノデアルカ、色々ナ事情ヲ斟酌イタシマシテ許可スベキモノヲ決定スルコトニナッテ居リマス、他ノ條件ガ全ク同ジデアリマス場合ニ於テハ、御話ノヤウナコトモ考慮スルコトニナルダラウト思ヒマス、詰リ御話ノヤウナコトハ、其誰ニ許可ス

ルカト云フコトヲ決スル一ツノ資料ニハナ
ルト思ヒマスガ、唯ソレダケデ以テ何レ
ニ許可スルカト云フコトヲ決定スル譯ニハ參
ラナイカト思フ居リマス、事情ガ全ク同
ジデアレバ、地方ノ産業ト云フコトニ……
地方ノ産業ニ密接ノ關係ノアル人ニ許可ス
ルト云フ場合モアルドラウト思ヒマスデス
ガ、地方ト、其地方ニ關係ノ無イ二ツノ企
業者ノ競願ニナツタ場合ニハ、常ニ地方ニ
密接ノ關係ノアル者ニ許ストハ限テ居ナ
イト御承知ヲ願ヒタイノデアリマス

○橋本萬右衛門君 ソレハ唯今御説明ノヤ
ウナ次第デ稍、了解シテ居リマスガ、設計
及ビ其水ノ利用ヲ少シモ違ハズニ活字デ押
シタヤウナ譯ニハ行キヤウハナイノデス
ガ、ソレハ其邊ハ無論御參酌ニナツテ御調査
ニナルニハ相違ナイノデセウケレドモ、先
ヅ其河川ニ對シテハ地方デ費用ノ負擔ヲス
ルト云フヤウナコトニナツテ居ル以上ニ
ハ、矢張り成ルベク地方ノ利益ノ爲ニ御許
可ヲ得ラレルコトニ御考慮ノ中ニ御置キ願
ヒタイト云フ私ハ考ヲ持ツテ居ルデスガ、
ソレカラ衆議院デ御説明ノ此速記録ニ依ル
ト、許可ハ地方長官ニアツテ大臣ガ之ヲ指
揮スルトアルヤウデスケレドモ、サウスル
ト指揮トナル日ニハ其許可ノ決定權ハ大臣
ニアルノデセウカ、大臣ハ唯其御相談ニ與
ル位ノ所デ全ク地方長官ニアルノデセウ
カ、其占用ノ許可ノ決定權ハ……

○政府委員(次田大三郎君) 河川ノ使用ノ
許可ハ地方長官ノ權限ニ屬スルノデアリマ
ス、併ナガラ其中デ非常ニ重大ナ事項ト考
ヘマスモノニ付テハ、主務大臣ニ伺ヲ立
テ、其上デ許可スルト云フコトニナツテ居
ルノデアリマス、デアリマスカラ地方長官
ガ許可シタクナイト云フモノヲ主務大臣ガ
指圖シテ、是レ是レニ許可シロト云フコト

ハナイ、併シ地方長官ハ之ニ許可シタイト
云フモノヲ、主務大臣ガ許可シナイコトニ
シヤウト云フコトハアリ得ルノデアリマス、
詰リ是レ是レノモノニ許可シタイト思フガ
ドウデアルカト云フ伺ヒガ出テ來ル、ソレ
ニ對シテ宜シイト言ヘバ其人ニ許可スル、
イケナイト云ヘバ其人ニ許可出來ナイノデ
アリマス

○委員長(子爵白川資長君) 今日ハ別段御
質問ゴザイマセヌカ

○橋本萬右衛門君 今日ハ是デ……又今一
回私ハ能ク伺ハウカト考ヘテ居リマス

○委員長(子爵白川資長君) ソレデハ今日
ハ是レデ……

午前十一時五十四分散會
出席者左ノ如シ

委員長 子爵白川 資長君
副委員長 岡田 文次君
委員

子爵清岡 長言君
男爵伊江 朝助君
橋本萬右衛門君

政府委員

內務參與官 鈴木富士彌君
內務省土木局長 次田大三郎君

昭和二年二月二十五日印刷

昭和二年二月二十六日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局